

桑折町議会を対象に「流域治水に関する事業説明会」を実施

開催目的・概要

○流域治水の取組へのさらなる理解・親しみを持っていただくため、市民の代表である市議会議員を対象に、国・県による事業説明会を実施。
○事業説明会（座学）では、「阿武隈川緊急治水対策プロジェクト」と題し、河道掘削や上流遊水地群整備の状況とともに阿武隈川流域の流域治水の取り組みについて説明。現地視察では、上流遊水地群整備地を視察し、3町村とも交流した。

日時・対象

➤日 時：令和6年7月4日（木）13:30～14:10（事業説明会）、14:15～15:05（現地視察）
➤場 所：鏡石町健康福祉センター「ほがらかん」2F会議室（事業説明会）、上流遊水地群整備地（鏡石町・矢吹町・玉川村）
➤参加人数：桑折町議会議員12名、桑折町職員7名
➤報道機関：福島民友新聞社、福島民報社、あぶくま時報

実施状況

➤参加された議員の方のコメント

- ・写真ではなく現地を実際に見て、地権者の方々の決断の尊さを実感。
- ・遊水地ができることによる安心感や、上流域の方々の協力について、町民にも伝えていく。
- ・上下流の交流、連携が重要だと思う。
- ・桑折町の住民（自治会長等）を対象とした説明会も実施したら良い。
- ・用地買収は令和10年度完成に向けて、順調に進んでいるのか。
- ・福島地点で10%の水位低減効果があるとのことだが、伊達地方の氾濫をどれだけ防止することに繋がるのか。

▶座学実施状況



▶鏡石町長のご挨拶



▶第二遊水地での説明



▶第三遊水地での説明

